広報にいつ
発行所　新潟市役所
発行人　新潟市長　新潟市総務課
電話　大代表（23）2111番
印刷所　新潟日報事業社

新春特別号

報酬アップ諮問どおり
12月議会 25議案を可決

十二月定例市議会では追加議案をあわせて二十五議案（うち職員発議四件）が原案どおり可決されましたが、おもなものは次のとおりです。

◇清掃条例の一部改正

六月から実施されているごみ収集手数料の徴収は四月、八月、十二月と日から三月、七月、十月から改められます。

◇手数料条例の一部改正

住民票またはその除票の写、戸籍の付票、除票の謄抄本は一枚につき五十円でしたが、今度の改正で住民票、またはその除票については二枚まで五十円、一枚増すごとに二十円を加える、ということになりました。

◇市営住宅条例の一部改正

この改正は入居資格の基準月額所得の変更で、各種類別に二割程度引き上げられることになりました。（十二月一日より）

◇職員の休日休暇に関する条例改正

今回の改正は主として職員団体（職員組合）に対する休日休暇の改正で、従来の「無給休暇」が一組合休暇に、また、休暇の期間を明確に規定しました。

◇昭和四十三年度補正予算は、一般会計で二千二百八十四万二千円、国保会計五十万七千円、水道事業会計収益的収入六百三十万円、支出六百八万十八万二千円となっており、今回の給与改訂分が大きいウエートを占めています。

◇市の特別職、議会議員、各行政委員会委員等の報酬額の改正（引き上げ）が提案されました。

特別職等の報酬の改訂については市長の任命した特別職等報酬審議会に諮問し、その答申を基本に提案されますが、今回も十二月はじめから数回にわたって審議会が開かれ、成案を得て答申されたものです。提案は答申どおりの額で行なわれ、議会でもいろいろ論議されましたが、結局、無修正で議決されました。月額は次のとおりです。

市長十五万六千円、助役十一万九千円、収入役十万円、市議会議長四万五千円、副議長三万九千円、議員三万五千円、教育長九万四千円、その他監査委員、教育委員会、農業委員会、選挙管理委員会の各委員の報酬額もそれぞれ一～五割程度引き上げられました。

◇市職員給与の改訂

市職員の給与は毎年政府に対して行なわれる人事院の勧告に従って実施されていますが、今回は平均八・一パーセントの引き上げが七月にさかのぼって支給されることになりました。

年頭のあいさつ

市議会議長　伊藤定平

市民の皆さんあけましておめでとうございます。

希望にみちた新春を迎えるにあたり、市議会を代表して六万市民の皆さんのご清福と繁栄をことほぎ、あわせて市政の進展をお祝いしていきますことは、私の心から喜びとするところであります。

昨年の当地方は比較的好天が続き、豊も蚕庶まされた大水害の発生もなくしかも連年異作に悩まされるなど、おおむね順調な年であったと思われます。

私ども市議会も満なる通営と市政の進展を第一義として、誠心誠意努力してまいり、おけがを持ちまして、大過なく越年することができました。

これはひとえに皆さん方のご支援とご協力のたまものと心から感謝の意を表する次第であります。

当市議会は全議員一致協力し、市民の福祉と市民生活の安定をはかるため、国、県の施策と相まって、健康で明るい都市の建設に努力をいたしておりますが、まだ、その途上にあるだけに市政の前途には、なお幾多の重要問題が山積しておりますが、私は新年度も市民会館の建設促進と交通安全施設の推進、ならびに都市計画の基本としたバイパス道路の実現、加えてあわせて市全体の治水計画の推進のため、水害の復旧事業などを市民会館をはじめとし、市民会館建設促進と交通安全施設の推進、ならびに都市計画の基本としたバイパス道路の実現、加えてあわせて市全体の治水計画の推進のため、国、および県の協力のもとに精力的に取り組み、努力したい所存です。

ここに市議会に謹んで、市議会に謹んで、貴任の重大なことを深く肝に銘じて、議員一同心を一つにして市勢発展のためいよいよ精進したいと念願しております。

なにとぞ、市民の皆さんがたから旧に倍するご支援とご鞭たつをいただきますようお願い申し上げますとともに、皆さんのご健康とご多幸を心からお祈りいたしまして年頭のあいさつといたします。

新年のごあいさつ

市長　桂誉選

市民の皆さま、新年おめでとうございます。

昨年の社会情勢は必ずしも平穏ではありませんでしたが、幸い災害もなく、地域住民の生活安定と福祉の向上を目指す当市の市政は、皆さまのたゆみないご支援とご協力により着実に進展しておりますことは、まことにご同慶にたえないところであります。

さて、ここに年あらたまって一歩来復、爽かな平穏ではありますが、市民の皆さまの周期的疲進の年であり、大きな希望の年であることを願ってやみません。

顧みて、わが新津市は新潟県労働金庫に対して四十四年度の会金預託諸願、毎年預託を行なっていますが、（四十三年度は三百万円）（四十四年度は五百万円を預託願）、新潟県労働金庫の会金預託願、および教職員定数の標準に関する法令改正について意見書の提出を要請する諸願。

（□諸願（採択されたもの）

・義務教育諸学校の学級編制、および教職員定数の標準に関する法令改正趣旨の意見書の提出を

・市民会館の建設、新津市民会館の建設促進

・新潟市のバイパス着工、被害をうける交通禍十六億円をこえ、土木、教育を中心にして市民福祉の向上のため各般の諸施策が実現しています。

水事業の推進、さらに市民会館の建設、新津など現解決に協力によりまして、予算規模も十六億円をこえ、土木、教育を中心にして市民福祉の向上のため各般の諸施策が実現しています。

水事業の推進、さらに厚生行政、農業構造の改善などとその事業は枚挙にいとまがありません。その反面、地方財政は地方交付税率の現行のままでは、地方財政の窮乏は目に見えています。

地方交付税率の引上げ、国鉄納付金の削減と国庫補助金の整理打ち切り、地方税の減税など諸種の問題が提起され、今後ますます苦しくなり非常遂行のため幾多の困難が予想されるためのバイパス路線の整備、道路改良、中小企業の振興、学校統合と学校教育の現行のままでは、地方財政に課せられた責務に想いをいたし、効率的な運営の促進、さらに地方財政の窮乏と見直生徒の減少に伴って新規採用教員数の激減となり、慨嘆すべき事態に立ち至るので、学級編制法規など諸種の問題が提起され、今後ますます苦しくなり非常遂行のため幾多の困難が予想されるためのバイパス路線の整備、道路改良、中小企業の振興、学校統合と学校教育